



薬のもらい方で

医療費を 節約

ジェネリックに
しますか？

そんなことは
ないぞ！

ジェネリックだと
安くなるけど、
やっぱり高い薬のほうが
よく効くのかな…？

安くても効き目は確か

お財布に
やさしいですよ

ジェネリック医薬品は、新薬（先発医薬品）と同じ有効成分を使っており、品質、効き目、安全性は同等です。

新薬は長い年月と莫大な費用をかけて開発されますが、特許期間が切れたあと、同じ有効成分を使ったジェネリック医薬品が製造・販売されるようになります。新薬に比べて開発期間・費用が少ないため、価格を安くできるのです。

※2024年10月から、新薬を選ぶと、ジェネリック医薬品との差額の一部が自己負担になる場合があります。

ジェネリック医薬品は国で定められた厳しい試験をクリアしており、さらに服用しやすいように大きさや味・香りなどを改良したものもあります。

ぜひ
ジェネリックで
お願いします！

錠剤を小さくしてのみやすく
したり、ゼリー状や液体に

文字や色でのみ間違い
を防ぐ

コーティングなどで
苦みを少なく

例



リフィル処方箋でさらに節約

処方箋の「リフィル可」欄にレ点が記入されていれば、リフィル処方箋として使用できます。リフィル処方箋は、医師が可能と判断した場合に発行され、繰り返し（3回が上限）使用できる処方箋です。

処方箋をもらったら確認してみましょう。

リフィル処方箋なら…

- ・薬をもらうための通院が減らせるので、再診料・処方箋料が節約できる。
- ・通院のための移動時間や待ち時間、交通費が節約できる。

処方箋	
処方箋番号	
患者氏名	
医師氏名	
処方内容	
「リフィル可」	☒ (3回)